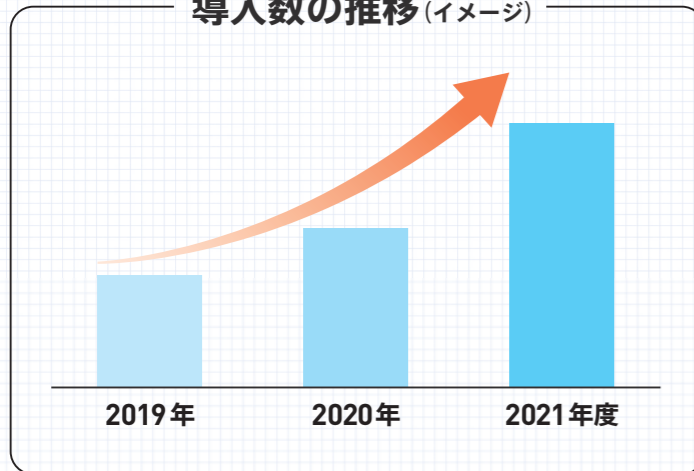


エプソンのスマートチャージ
 <LX>シリーズ(アカデミックプラン含む)は、
 様々な教育機関で採用されており、全国で導入が進んでいます。

導入機関

- ☑ 市区町村教育委員会
- ☑ 県教育委員会
- ☑ 公立幼稚園 保育園
- ☑ 私立中高一貫校
- ☑ 私立高等学校
- ☑ 私立幼稚園 保育園
- ☑ 私立専門学校
- ☑ 私立大学

導入数の推移(イメージ)



学校現場を
 もっと笑顔に



詳しくはエプソンホームページで
 ご確認ください。

教育機関向け
 ページはこちら

epson.jp/edu/



教育機関への
 導入事例はこちら



無償印刷環境調査
 説明動画はこちら



※本媒体上の他者商標の帰属先は、エプソンのホームページをご確認ください。

エプソン販売株式会社 〒160-8801 東京都新宿区新宿4-1-6 JR新宿ミライナタワー セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

エプソンのホームページ ▶ epson.jp

各種製品情報、各種ドライバー類の提供、サポート案内などのさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。
(インターネット) エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQ(よくあるご質問&その回答集)としてホームページに掲載。ぜひご利用ください。 epson.jp/faq/

- エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。
KDDI(株) epson.jp
 スマートチャージセンター：050-3155-8655
 ※受付時間につきましては、ホームページをご確認ください。
 ※上記電話番号はKDDI(株)の電話サービスを利用しています。上記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけください。
- 購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品に関する技術的な質問など、お気軽にお電話ください。
KDDI(株) epson.jp 050-3155-8100
 ※上記電話番号はKDDI(株)の電話サービスを利用しています。上記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8444までおかけください。
- 消耗品は、お近くの取扱販売店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。
(エプソンダイレクトショップ) shop.epson.jp/ 0120-938-008
 電話のかけまちがいが増えていますので、番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

●お求め、ご相談は信用とサービスの行き届いた当店へ。

2022年9月現在

エプソンのスマートチャージ
 教育機関向け

アカデミックプランのご案内



1人1台
 端末から
 カラー印刷

校内の
 印刷業務を
 効率良く

epson.jp/edu/

GIGAスクール構想でICT環境は劇的に進化。 しかし、あなたの学校の印刷環境は、 まだ手つかずのままではありませんか？

GIGAスクール構想で、
高速大容量のネットワーク整備、1人1台端末が導入され、
校内のICT環境は劇的に進化しました。
しかし、印刷環境についてはまだ手つかずの状態で、
様々な課題を抱えていませんか？



改善されない学校 現場での印刷環境

■ 印刷業務の負担

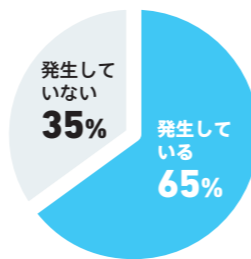
業務に関係する多くの印刷

- ◆ お便り…学校だより、学級だより、保健だより 他
- ◆ 学習教材…ワークシート、資料のコピー、テスト 他
- ◆ 校務支援システム導入による帳票類…通知表、指導要録、名簿 他

印刷渋滞の発生

印刷業務は日常的に発生
渋滞も発生している

※エプソン実施アンケート
(2017年6月回答数約500校)より



≫ 校内では印刷物が多く、その印刷業務が負担になっている！

■ 消耗品の管理

業務で使用する印刷機器とその消耗品



≫ 消耗品の数だけ在庫管理、発注業務、交換作業が発生している！

■ 孔版印刷機を使用することでの負担

孔版印刷機での作業工程と作業負担



- ◆ 機器の設置されている印刷室でしか作業ができない
- ◆ 紙詰まりなども多く印刷時の監視が必要
- ◆ 印刷時に必ずマスター作成が必要
- ◆ 両面印刷やソート機能がない

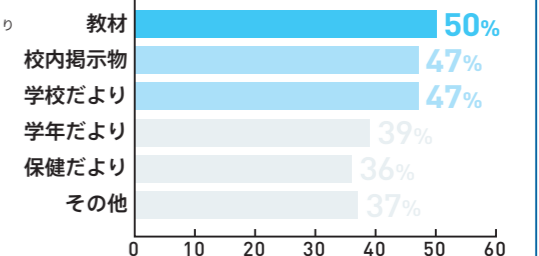
≫ 作業工程が多く、手間がかかりすぎる！

■ カラー印刷の制限

Q カラーで印刷したいものはありますか？

※エプソン実施アンケート
(2017年6月回答数約500校)より

- ◆ 通常はモノクロ印刷、特別なモノしかカラー印刷できない
- ◆ カラー印刷は出力コストが高く使用が制限されている
- ◆ 予算的に印刷に関わる費用をさらに増やすことは難しい

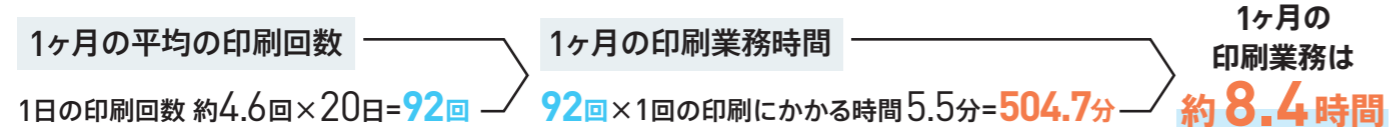


≫ カラー印刷はしたいが、自由に印刷できない！

■ 印刷業務に費やす時間の多さ

クラス分の教材印刷に係る時間

※エプソン実施アンケート (2017年6月回答数約500校)より



≫ 1ヶ月に少なくとも、8.4時間以上を印刷に費やしている！

■ ネットワーク化が活かされていない印刷環境

校内の印刷環境での課題

- ◆ 教室からWi-Fi®を使って印刷できない
- ◆ 児童・生徒の端末からは直接印刷できない
- ◆ 職員室や印刷室など、決まった場所でのみ印刷できない



≫ 校内のプリンター機器は、ネットワーク化が進んでいない！

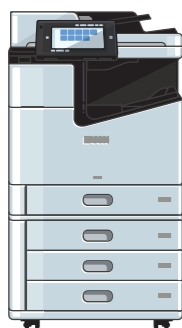
エプソンのスマートチャージ「アカデミックプラン」なら、すべて解決！学校現場をもっと笑顔に

エプソンのスマートチャージ「アカデミックプラン」は、 学校現場向けにご提供する 特別プランです。



【アカデミックプランの特長】

高性能なインクジェット複合機



- ✓ 高速印刷
- ✓ 高画質カラー
- ✓ 大容量給紙カセット
- ✓ 大容量インク
- ✓ 高速スキャナー
- ✓ ファクス付き
- ✓ ネットワーク対応

魅力的なプラン

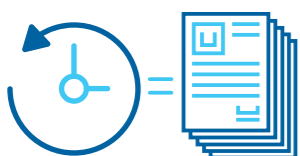


今までの消耗品予算を活用して
規定の印刷枚数まで
カラー/モノクロの制限なし

しかも 機器使用料^{※1}、消耗品、保守料込み^{※2}

【3つの導入のメリット】

1



100枚/分^{※3}の高速印刷で
時間と手間を軽減



先生方の
働き方改革につながり、
生徒と向き合う時間が増える。

複合機なので、職員室に設置すれば、
ネットワークから簡単印刷、もちろん
両面印刷も自動

2



カラー印刷を
我慢しない



カラーでよりわかりやすい授業を提供。
資料や学校案内も、
気軽にカラー印刷でより伝わりやすく。

規定印刷枚数までは、カラー/モノクロ
の制限なく出力が可能

3



新たな予算計上
不要



定額制^{※4}だから、
年間の学校配当予算の管理が
飛躍的に楽になる。

既存の消耗品予算の範囲内で、印刷
枚数に応じ、個別にご提案

「アカデミックプラン」は各学校の印刷環境を調査・分析した上で、
お客様に適したカスタマイズプランをご提案します。

より詳しく知りたい方は
こちらから
お問い合わせください。

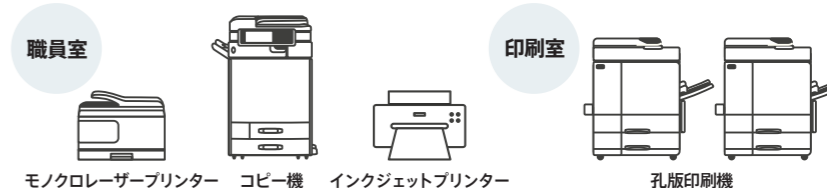


アカデミックプランご提案までの流れ

STEP 1 印刷環境調査

学校現場に訪問し、お客様の印刷環境を確認・調査します。

印刷環境例



✓ ご使用中の印刷機材 ✓ 年間の印刷枚数、消耗品予算 など

STEP 2 印刷環境の分析

調査した情報から現在の状況を見える化し、
お客様の印刷環境を分析してご報告します。



STEP 3 印刷環境のご提案

分析した内容をもとにお客様の
環境に適したプランをご提案します。

ご提案例

職員室の複合機に
印刷環境を集約・統合



印刷環境やご予算に合わせた機種が選択可能

圧倒的スピード、高画質と環境性能を実現
校内のメイン機として

高速A3カラー複合機
LX-10050MF

印刷速度
カラー・モノクロ
100枚/分^{※3}



様々なニーズに高レベルで対応
<LX>シリーズに次ぐサブ機として

高速A3カラー複合機
PX-M7080FX

印刷速度
カラー^{※3}
24枚/分
モノクロ^{※3}
25枚/分



デスクサイドに最適な複合機
限られた予算内での
低価格なサブ機として

高速A4カラー複合機
PX-M880FX

印刷速度
カラー・モノクロ^{※3}
24枚/分



※1 ご契約期間中は、リース会社から機器本体をお客様へ貸与します。搬入・設置を希望される場合は別途料金がかかります。 ※2 通常保守時間外・休日の保守サービスなどを希望される場合は、別途追加保守料金が発生します。
通常保守対応期間：月曜日～金曜日（祝日、エプソン指定休日を除く）9:00～17:30 ※3 A4横片面の場合。測定基準：ISO/IEC24734、測定データ及び測定条件につきましては、エプソンのホームページでご確認ください。
※4 規定枚数を超過した場合は、年次一括でお支払いいただきます。

高機能な高速インクジェットカラー複合機により、印刷に関わる課題が解決することで校内印刷環境の新たな可能性をご提供します。

プリント、コピー、スキャナー、ファクスなどの基本性能に加え、便利な印刷機能やオプション製品により、様々な使い方が可能。授業や学習への活用の推進や校内掲示物への利用拡大など、校内印刷の新たな可能性を拓けます。



WorkForce Enterprise 高速ラインインクジェット複合機/プリンター

LX-10050MF

100枚/分^{*1}という別次元の生産性を高画質、低コスト、高い環境性能で実現します。

高画質
1,200dpi
高発色

給紙枚数
最大
6,050枚^{*2}

電力
320w^{*3}

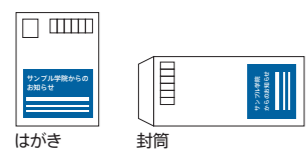
自動
両面印刷

有線/
無線LAN:
標準

大容量
インク搭載

使いやすさを追求した基本性能

厚紙、長尺、はがき、封筒など多様な用紙に対応、様々なものがカラー印刷できる



紙つまりも簡単除去、使いやすさに徹底的にこだわっています



60面/分^{*4}の高速両面スキャン、スキャンtoメール機能/フォルダー機能による連携も可能



Epson Device Adminでネットワーク印刷管理消耗品自動配送サービスにも対応可能

インク切れ	エラー	用紙切れ
トナー使用量	ステータス	枚数
...

紙媒体のデータ化

子供たちが作成した紙の成果物などをすべてデータ化できます。



自動採点ソフトと連携!

個別最適化した学びを支援!

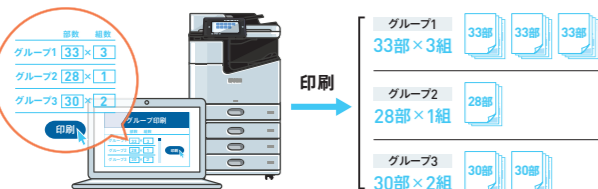
- 高速スキャン
- 自動採点・分析
- 個別テキストの印刷

便利な印刷機能

パスワード印刷で情報漏洩対策



グループ印刷でクラス別簡単印刷



さらなる拡張性

フィニッシャーや大容量給紙ユニットなどのオプション追加が可能



ICカードによる認証印刷にも対応



ポートの増設により、学習と校務、2つのネットワークへの同時接続が可能

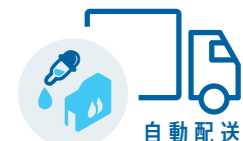


1台のプリンターで印刷可能!

印刷に関わる様々な課題を解決!

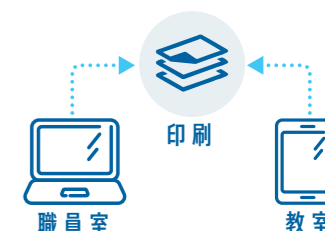
全て含まれた月額定額制だから、機器契約の予算計上の手間が省け消耗品管理や保守管理の必要もなくなります。

- ◆ 本体^{*5}、消耗品、保守費用^{*6}を月額定額^{*7}でご提供
- ◆ インクの交換時期を自動で検知してインクカートリッジを手配^{*8}
- ◆ ご契約枚数まではカラー/モノクロ印刷同価格、毎月の印刷枚数を気にする必要はありません



100枚/分^{*1}の高速印刷で印刷業務の時間と手間を削減、先生や事務員の働き方改革を実現できます。

- ◆ ネットワーク接続で、職員室のPCや教室のタブレットからクリック一つで印刷が可能
- ◆ 100枚/分^{*1}の高速印刷で印刷渋滞も解消、両面印刷やソート機能で冊子印刷もスピード化
- ◆ ADF^{*9}による高速両面スキャンも可能、写真や図表などを使ったオリジナルの教材制作なども容易



校内の印刷物はすべてカラー印刷が当たり前!

写真や色を使った分かりやすい教材や掲示物で学校の雰囲気も明るくできる



カラー印刷で、写真やグラフ、色分けやマーキングなども見易くなり、子ども達の理解を支援



カラーのレポートや作品を教室や校内に掲示することで他のみんなと比較・共有ができる

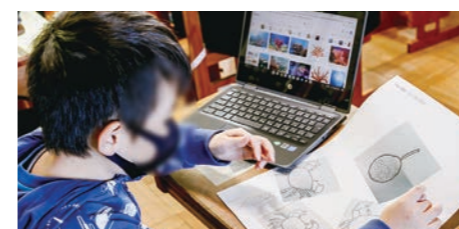


各種たよりや校内の掲示物など、校内の印刷物は気軽にすべてカラー印刷に

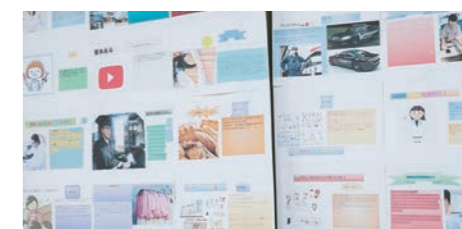
校内印刷の新たな可能性の拡がり

児童・生徒の端末から子ども達が自由に印刷することも可能 学習での子ども達の表現力や自主性を育成できる

- ◆ 画面の一部だけでなく、印刷して全体を見ることで、新たな気付きや発想につながる



子ども達自らが、試行錯誤しながらレポートや作品が作れる



分かりやすく伝えるために、レイアウト・色や言葉づかいなど、深く考えるように

※1 LX-10050MF A4 横片面の場合。測定基準：ISO/IEC24734。測定データ及び測定条件につきましては、エプソンのホームページでご確認ください。※2 用紙カセット1~4：最大600枚、手差しトレイ：最大150枚、大容量給紙ユニット（オプション）：最大3,500枚。※3 LX-10050MF シリーズ本体のみの最大消費電力です。※4 測定データおよび測定条件につきましては、エプソンのホームページをご確認ください。※5 ご契約期間中は、リース会社から機器本体をお客様へ貸与します。※6 通常保守時間外・休日の保守サービスなどをご希望される場合は、別途追加保守料金が発生します。通常保守対応時間：月曜日～金曜日（祝日、エプソン指定休日を除く）9:00～17:30。※7 規定枚数を超過した場合は、年次一括でお支払いいただきます。※8 エプソンのリモートサービスが必要です。※9 ADF=オートドキュメントフィーダー。

エプソンのスマートチャージ 「アカデミックプラン」導入事例 導入ご担当者様の声



エプソンのスマートチャージ「アカデミックプラン」の導入で学校の印刷業務で抱える困りごとが解決されています。「業務効率がアップした」、「コストを気にせず印刷できる」等、実際に導入いただいた方々の声を集めました。

四国中央市教育委員会 様

エプソンのプリンターが、GIGAスクール構想の最後のピースを埋めてくれた

四国中央市は、GIGAスクール構想の1人1台端末としてChromebook™を選びました。

一方、現場の先生方からは、今後デジタル端末を使ったドリル学習等の機会が増加し、将来的にあらゆる試験が CBT (Computer Based Testing) によりデジタル化されるとしても、紙を使った「見る、書く」といった学習や試験方法は今後も重要で、その対応には、端末からの印刷機能や学習用のプリンターが必要との声が多くありました。

そんな中でエプソンのプリンターをご提案いただき、ようやく2021年3月に、Chromebook™から子ども達自身で自由に印刷できる環境を整えることができました。例えるなら、GIGAスクール構想という大きなジグソーパズルの中で、エプソンという最適なピースが最後の空白を埋めてくれたという感じです。

校内を無線環境とクラウド型のシステムへ移行したことで、プリンターも自由な配置が可能になり、必然的に1台は教室の子

も達がアクセスしやすい普通教室棟の中心に置くことにしました。また、教職員がドリル教材や学級通信などを大量印刷しやすいよう1台は職員室に設置しています。子ども達は普通教室棟と職員室の2つのプリンターから選択して出力することができるようになっています。

今回、モノクロとカラーどちらでも制限枚数まで自由に印刷できる「エプソンのスマートチャージ・アカデミックプラン」を採用したことで、様々な学習教材や学校だより、レポート、作品などを、コストを気にせず印刷できるようになりました。導入後は、校内の印刷物や掲示物はほとんどがカラーになって、学校の雰囲気明るくなると共に、子ども達の理解力や学習意欲が向上しているという声が多く聞かれます。また、保護者からもカラーになったことで、配付物が見易く分かりやすくなったと大変好評です。



四国中央市教育委員会
教育指導部
部長
森実 啓典 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2021年7月時点のものです。



様々な学習教材がカラー印刷になって分かりやすくなり子ども達の理解力や学習意欲が向上



社会科では、テーマに沿って自分で写真を選び、キャッチコピーを決めてポスターを制作



児童毎に、アプリで作成～印刷～確認～修正を繰り返して一つの作品を完成させる

寄居町教育委員会 様

アカデミックプランの導入で、他の印刷機器は使用せずにエプソンの高速複合機2～3台で校内全ての印刷物が賄える

採用したアカデミックプランについては、2020年秋頃に説明を受けました。最初は「現在と同等の予算でカラー印刷ができ、印刷枚数が増えても月額額は変わらない。しかも1分間に100枚の印刷スピードなんて、こんなうまい話があるのか？」と驚きと疑いでした。数ヶ月は熟慮を重ねましたが、これが本当なら、学校現場がどれだけ楽になり、コストも削減できるかを再認識するに至り、エプソンに何度も確認をとった上で、リース契約の終了時期を他の機器と揃えるために調整期間をとりつつ、GIGAスクール構想対応後の2021年度からの導入で検討を始めました。

2021年2月から約1ヶ月半、寄居中学校で試験運用を行い、併せて校長会・事務職員会を同校で行い実機デモを実施。

デモでは想像以上の高い評価を得たので、その後の入札を経て、2021年11月から導入を開始。導入を機に、まだ契約の残っている

3校を除いて、他の印刷機器は全て廃止し撤去することにしました。

各校には、冗長性をを持たせるためにLX-10050MFを基本に2～3台ずつの設置を決め、主に職員室や校長室に設置して、印刷・コピー・スキャン・FAXなどの用途に活用しています。全校の契約は教育委員会で一括して行い、各校毎の印刷枚数は事前調査した過去実績を基に児童・生徒数などを基準にして配分、導入後は、エプソンから通知される毎月の使用枚数を各校にプリント配布、情報共有して全体で調整を図っています。



寄居町教育委員会
教育総務課
課長
黒瀬 和俊 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2022年3月時点のものです。

泉南市教育委員会 様

説明だけでは理解できなかったメリットを試験運用で体験、本格導入により業務の効率化と質の向上を実感

アカデミックプランについては、GIGAスクール構想発表と同時期にサービスを知り検討を始めました。

導入前に校長会や事務職員会で説明会を行ったのですが、最初はインクジェット・プリンターにネガティブなイメージが多く、「孔版印刷機より遅いのではないかと」「配置台数が減ると渋滞が起きるのではないかと」「一人1台端末になってもすぐにペーパーレス化が進むわけではないため、印刷枚数を削減することはできない」など様々な意見が挙がり、実機を使用してみたいという意見から、2021年3月に「LX-10050MF」のデモ機を砂川小学校と泉南中学校に設置し、各校で約2週間の試験運用を実施しました。実際に運用してみると、デモ機を設置した両校の教職員をはじめテスト利用した他校の教職員からも、「PCから直接大量枚数の印刷ができる」「印刷がとても速い」「滲みもなく、カラー画質も想像以上に綺麗」と大好評で、また、月額契約金額の中にインク代も全て含

まれているため、消耗品購入の事務処理が不要な点、メンテナンスに追加修繕費がかからない点などのメリットが大きく評価され、多くの賛同を得ることができました。

カラー印刷が自由に使えるようになり、教育委員会事務局で作成する資料にも、カラー印刷が目に見えて増えてきています。また、印刷に手間のかかる孔版印刷機はほとんど使用しなくなってきました。次回の機器更新時には、大量印刷が多い学校には「LX-10050MF」をもう1台追加するなどを検討し、さらなるカラー印刷機の活用を考えています。



泉南市教育委員会
教育部 参事兼教育総務課
課長
桐岡 秀明 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2022年3月時点のものです。

横浜雙葉中学高等学校 様

アカデミックプランを導入したことでカラー印刷が惜しみなく使えるようになった

アカデミックプランを採用したのは、モノクロ・カラー同一価格で毎月定額の請求であること。そして、一番の理由はカラー印刷の安さです。教育の質を上げるためにカラー印刷が惜しみなく自由に使えることが最大の理由です。

それまでもカラープリンターはありましたが、印刷コストが高く、経費節減のため、生徒に配付する印刷物にはカラー印刷はほとんど使用していませんでした。アカデミックプラン導入により印刷コストが下がったことで、必要なものを必要なだけ印刷できる環境になりました。これまでモノクロだった教材やテスト用紙にもカラー印刷が使えるようになり、こんなに嬉しいことはありません。学習でのカラー教材の利用頻度自体も大幅に上がっています。

美術の授業では、資料教材や、書込式ワークシートの印刷などに使用しています。著名作家の作品、雑誌記事、生徒作品などをス

キャンして取り込んだり、生徒に端末で撮影してもらった写真データなどを、先生が編集加工して制作し、印刷して教材として配付しています。また、職員室の各複合機については、他の教科の先生方からも「図や写真データを組み込んだレポート教材などをさっと印刷できて便利」という声を大変多く聞きます。ADF※で両面スキャンできるスキャン機能も大変重宝しています。現在、教職員の会議資料などは全てスキャンしてPDF化して配付。紙での資料配付は極力行なわないようにしており、校内のペーパーレス化にも貢献しています。



横浜雙葉中学高等学校
教務部長
増山 由美子 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2021年10月時点のものです。

※オートドキュメントフィーダー



大量印刷用にLX-10050MFを印刷室に設置



通常印刷用にLX-7550M他6台を職員室に設置



著名作家の作品を編集して配付教材を制作

エプソンのスマートチャージ

「アカデミックプラン」導入事例

学校現場ご利用者様の声



「カラー印刷で子ども達にわかりやすい授業ができる」
「印刷がとても速く、写真がキレイで文字も鮮明」等、
エプソンのスマートチャージ「アカデミックプラン」を導入した
教育現場からいただいた声をご紹介します。

島田市立島田第二中学校 様

印刷の速さが圧倒的で、写真も美しく文字も鮮明 コピーも劇的に早くなり、カラー印刷の頻度が一気に増えた

高速カラー複合機導入後は、印刷の速さが圧倒的です。写真の美しさや文字の鮮明さも十分で、驚くほど綺麗です。

両面印刷や丁合が自動化されていてその作業も不要、コピーも劇的に早くなりました。ネットワークでPCから直接出力ができ、授業の合間に印刷ができるので、印刷機の前に並んだり、印刷のために夜遅くまで残ることも無くなりました。

また以前は生徒への配布物にカラーを使うことなどは考えられませんでした。今は様々な用途で使用しています。

カラー印刷できることで、写真の見易さがアップし、体育大会など校内行事のリアルなレポートを校内掲示したり、学校・学級だよりを通じて家庭へ届けることができるようになりました。

カラー印刷の頻度も一気に増えて、今ではカラーとモノクロの比率は50:50程度にもなっています。



島田市立島田第二中学校
校長

池谷 英人 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2021年10月時点のものです。



カラー印刷に加え、カラーコピーの使用頻度も大幅にアップ



学校・学級だよりにもカラー写真の掲載が増え保護者からも好評



ワークシートもカラーでより分かり易くなり、生徒の学習を支援

泉南市立砂川小学校 様

ADF※による両面スキャンと両面印刷の高速性が デジタル採点ソフトによる作業効率化を強くサポート

アカデミックプランの導入により、算数の図形問題では、デジタル教科書からカラー図形などを取り出して印刷もできるので、授業教材の準備も一瞬です。教材がカラーになって分かりやすくなり、児童もストレスなく学習に入れます。

先生方もデスクのノートPCから直接高速印刷ができるので、印刷にかかる時間は以前より大幅に短縮。手間もコストも意識しなくて良かったので印刷でのストレスが無くなりました。

また、昨年度から働き方改革の一つとして単元テストにデジタル採点ソフトを導入しました。テスト用紙の表裏をスキャンしてPCに取込み、解答の自動採点を行います。

ソフト導入で採点自体は速くなったのですが、以前のプリン

ターでは、採点後のテストの印刷に時間がかかる上、途中でインク切れや用紙切れもあってスムーズにできず、1クラス35人分の印刷で1時間以上かかることもありました。

エプソンの高速インクジェット複合機導入後は、ADF※による両面スキャンで、印刷も高速両面印刷なので、作業にかかる時間は5~6分程度と今迄の10分の1になりました。業務に時間の余裕を生み出すこういったICT活用を、今後は全ての先生が行えるように広めていきたいと思っています。



泉南市立砂川小学校
授業改善(3~6年生算数TT)

上本 和弘 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2022年3月時点のものです。

※ ADF = オートドキュメントフィーダー



授業教材や学校・学級だよりなど、子どもたちに配布するプリントは全てカラー印刷



職員室の反対側の入口脇にはPX-M7080FXを設置、1枚に2台あることで印刷業務の分散化が実現



新型コロナウイルス対策のポスターもカラーにすることで子ども達の注意を喚起

四国中央市立三島小学校 様

授業のユニバーサルデザイン化を推進するうえで 子ども達の分かりやすい学習への手助けになっている

三島小学校では本年度、「愛媛県立新居浜特別支援学校みしま分校」が開校しました。同じ敷地内に通常学級、通級指導教室、特別支援学級、特別支援学校があるのは、中四国で本校だけになります。その強みもあり、本校の教育方針は、インクルーシブ教育の推進です。学習に困り感のある児童を包み込み、活動に参加し、互いに認め合い助け合って、みんなで伸びていく教育方針で、授業のユニバーサルデザイン化を推進することで、全員参加の「分かる」「できる」楽しい授業を実現し、焦点化、視覚化、共有化などの工夫により、学びの質の向上を図っています。

その中でカラー印刷は、デジタル・アナログどちらの授業でも子ども達の分かりやすい学習への手助けになっています。また、課題制作などでは、1人1台端末を利用してメモだけでなく撮影した写真を配置することで、ビジュアル化された児童の作品となります。このことで、全ての学年で以前よりカラーレポートなどの掲示物が増えました。



四国中央市立三島小学校
校長

石津 善久 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2021年7月時点のものです。

寄居町立桜沢小学校 様

孔版印刷機の面倒さから解放、 PCから直接印刷でき、手間と時間がかからず、 授業の合間にも効率良く印刷できる

従来のインクジェットプリンターのイメージは「遅い・滲む」だったので、初めて使用した時には、高速印刷と綺麗な画質に大変驚きました。PCから直接印刷でき、手間と時間もかからないので、授業の合間にも効率良く印刷できるようになりました。また、職員会議や研修会資料の冊子作成などでは、両面印刷やソート機能のおかげで一人で作業ができるのでとても助かっています。印刷にかかる時間が削減されたことで働き方改革にも繋がっています。今迄のような、常に張り付いていなければならない孔版印刷機の面倒さから解放されて、今では印刷室は裁断室と化しています。

以前は、毎日のように在庫チェックし、マスター・インクのパックを1ヶ月に1~2回は注文していましたが、アカデミックプランの導入で、消耗品の在庫チェックや発注手配、請求処理、予算管理が不要になり事務職員の負担も一挙に軽減しました。教育委員会の一括契約なので、学校では印刷にかかる予算面の心配も全くなりました。

学校は夏休みの8月は印刷は少なく学期末には増える傾向があるので、印刷量が1年を通して考えられる年間契約である点も大きく、毎月の印刷枚数状況が一目で管理出来るのも大変便利です。インクも自動的に届くので、インクを注文し忘れてプリンターが使えなくなることもなく、精神的にもとても楽になりました。



寄居町立桜沢小学校
教務主任(3~5年社会科担任)

秋山 敦史 様

※記載の各所属・役職は、取材のあった2021年3月時点のものです。



寄居町立桜沢小学校
事務職員

関口 優子 様



自席のPCからLX-10050MFかPX-M7080FXを選択して直接印刷出力



職員室内にLX-10050MFとPX-M7080FXを設置、様々な印刷やスキャンに活用



社会科見学の資料冊子や社会や理科のテスト用紙などもカラー化されて見易く、分かりやすくなった